

特定非営利活動法人 仁淀川お宝探偵団

住所:高知県吾川郡いの町八田1467 連絡先:090-1172-6994 代表者:理事長 生野宜宏

事業名

仁淀川をいっぱい感じよう!

補助対象事業区分:環境を守り育てる人材の育成

子供たちに仁淀川を深く体験してもらい、水質への興味、環境意識、ゴミ問題への関心、水難防止のためのスキル、仁淀川への愛着を身につけてもらう。

事業概要

事業区分:一般事業

県補助金:355千円(総事業費373千円)

実施期間:令和2年6月12日~令和2年10月31日

施行場所:吾川郡いの町



事業内容

とさ自由学校の生徒たちを対象に、仁淀川(いの町波川)に触れてもらい、いっぱい感じてもらう事業を実施した。まずは6月に、パックテストによる水質調査とガサガサ(水生生物調査)を行い、身近な川に興味を持ってもらった。続いて8月には、水辺のこども安全教室を行い、実際に川に入っの川流れ体験や、スローロープの投てき練習を実施した。ライフジャケットやヘルメットの着用、川に流された時の安全な対処法を学んでもらい、命を守ること実感してもらった。

安全教室の終わりには、子供たちが体験学習を通して気が付いたことや感じたこと、疑問に思ったこと等を発表してもらい、講師を交えて統括を行った。

9月には、パックテストによる水質調査と川ゴミ講座を実施した。水質調査を6月と9月の2回に分けて行ったことで、子供たちに季節による川の変化を感じてもらい、その変化を比較しながら学習してもらうことが出来た。



結果と分析

安全教室や水質調査を実施した後に、学校の先生から「子供たちの川への興味や愛着が増して、川遊びの回数も増え、そのたびに疑問や学びが深くなっているのが確認されている」との報告を受けるなど、いつも遊んでいる仁淀川をより深く感じてもらえたことで、子供たちの地元の自然に対する意識の変容につなげることが出来た。また、子供たちの変化を目の当たりにした学校の先生やスタッフにとっても、大きな学びの場となった。

今後の取組に向けて

この取り組みは、繰り返し実施することによって効果が上がると考えられるので、今回購入したヘルメットやライフジャケット等を活用して、今後も仁淀川流域の学校に参加を呼びかけ、事故なく元気に川遊びができる子供たちを増やしていきたい。